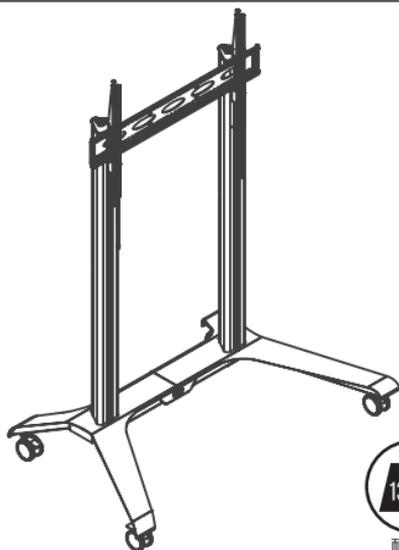




BT8564

業務用 超大型ディスプレイスタンド

取扱説明書



- 対応インチ：65 v-120 v型
- 耐荷重：130kgまでのフラットディスプレイに対応します。
- 対応ピッチ：VESA1000 x 600までのユニバーサル。
- 大型ロックブレーキ付きキャスター付属
- ケーブルマネジメントでコードがスッキリ



耐荷重



対応インチ



目次

安全上のご注意	2
製品寸法	3
部品表	4
組立方法	5
オプションの取付	11

設置に使用する工具類

スザ



⊕・⊖ドライバー



電動ドリル



ドリルビット



プライヤー/カッター



総輸入元：<http://www.studiotech.jp/b-tech/>

スタジオテック株式会社

安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。



注意 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。(してはいけない禁止内容)



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。(実行すべき強制内容)



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。(気をつける内容)

警告



禁止

BT8564 業務用超大型ディスプレイスタンドは、総重量130kg以下の液晶等のフラットディスプレイを取り付けるためのものです。

最大耐荷重以上の薄型ディスプレイの取り付けには絶対使用しないで下さい。

この指定を守らないと、薄型ディスプレイが落下して、けがをしたり、ディスプレイが破損する原因となります。



工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。

専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。



取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。

強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。



この取扱説明書は組立後も保存してください。



湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けしないで下さい。

又、エアコンの上や下にディスプレイを取り付けしないで下さい。ディスプレイに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。



禁止

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めて下さい。

ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。

指定を守らないとディスプレイの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。



ディスプレイの取り付けや取り外し作業は2人以上で行って下さい。

ディスプレイが落下して、けがをしたりディスプレイが破損する原因となることがあります。



禁止

本製品には小さな部品が同梱しており、誤って飲み込むと窒息の危険性がありますので、お子様の近くにこのような部品を置かないで下さい。

又、組み立ての際は、危険ですからお子様を周囲に近づけないで下さい。



取り付け作業の際は、ディスプレイや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

感電の原因になったり、ディスプレイや周辺機器を破損する恐れがあります。



組み立てる前に、すべての部品が揃っており、破損してないことを確認してください。

足りない部品又は破損している部品のある場合は、スタジオテック（株）に連絡して下さい。

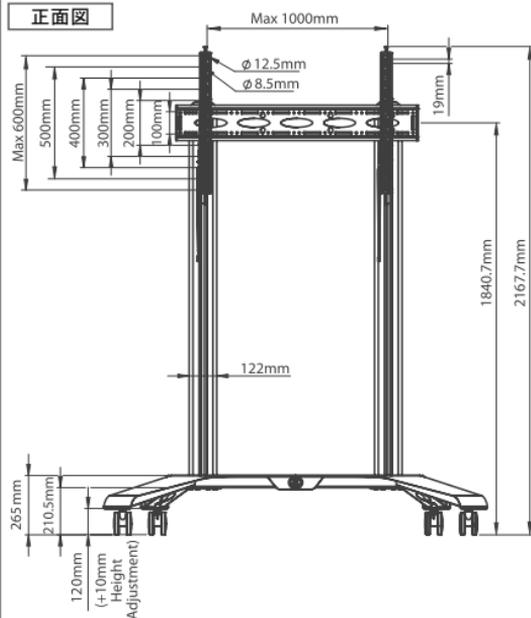
尚、破損した部品は、絶対にご使用しないで下さい。



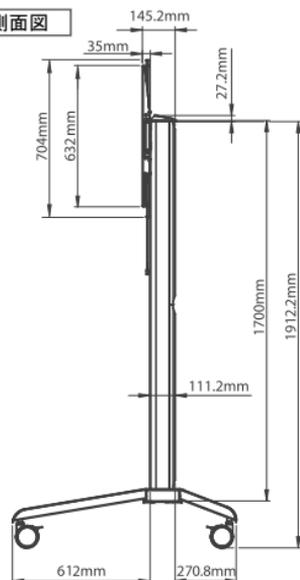
スタジオテック（株）は、不適切な組み立てや、使用により発生したけが等の傷害や、物品の損傷に対して一切の責任を負いません。

BT8564 外観図

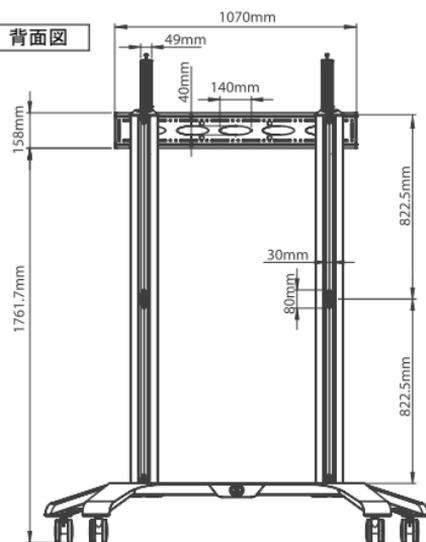
正面図



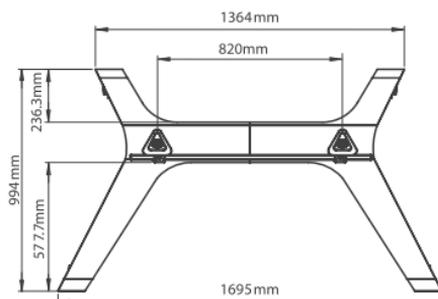
側面図



背面図

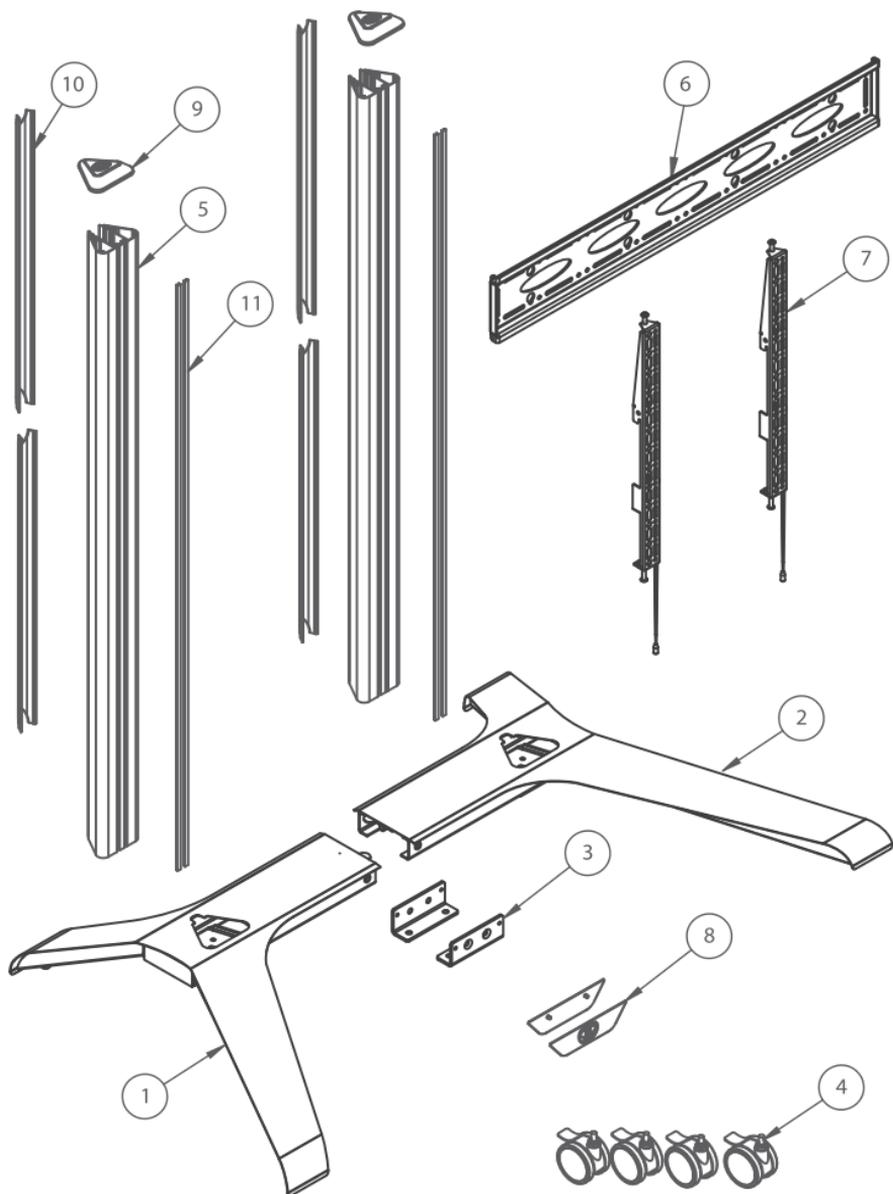


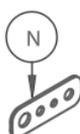
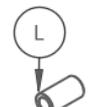
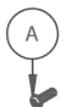
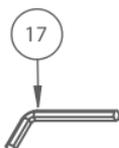
上面図



仕様は、改良のために予告無く変更することがあります。

BT8564
部品表





	部品表	梱包数
1	左脚ベース	1
2	右脚ベース	1
3	ベース接続プレート	2
4	キャスター	4
5	垂直バー	2
6	マウント金具	1
7	ディスプレイ側アーム金具	2
8	化粧プレート	2
9	エンドキャップ	2
10	ケーブルカバー	4
11	スロットプロテクター	4
12	M8 x 35mm六角ネジ	8
13	M10 x 25mm六角ネジ	8
14	M8 x 10mmネジ	6*
15	M8スライドナット	6*
16	5mm六角レンチ	1
17	6mm六角レンチ	1

ディスプレイ取付用ネジ類

A	M6 x 16mmVESA用ネジ	4
B	M6 x 25mmVESA用ネジ	4
C	M6 x 40mmVESA用ネジ	4
D	M8 x 16mmVESA用ネジ	4
E	M8 x 25mmVESA用ネジ	4
F	M8 x 40mmVESA用ネジ	4
G	M10 x 16mmVESA用ネジ	4
H	M10 x 25mmVESA用ネジ	4
I	M10 x 40mmVESA用ネジ	4
J	M8 x 5mm スペーサー	4
K	M8 x 13mm スペーサー	4
L	M8 x 24mm スペーサー	4
M	M10 x 7mm スペーサー	4
N	マルチワッシャー	4

*内 2 個はオプションのアクセサリーで使用

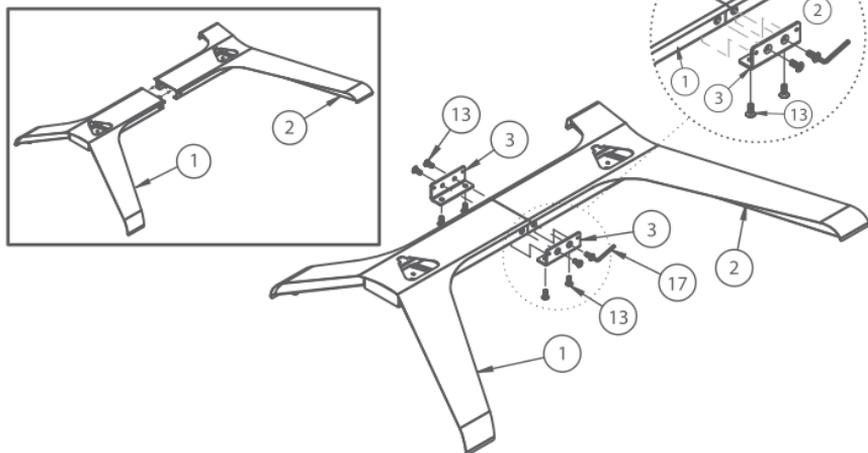
販売店様・工事業者様へ

ディスプレイの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際は専門の工事業者様が取扱説明書をよくご覧の上、設置を行って下さい。取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では一切の責任を負いません。施工に関しては専門の工事業者様が専門的に壁面を診断の上、最適な工法を決めて施工して下さい。

組立方法

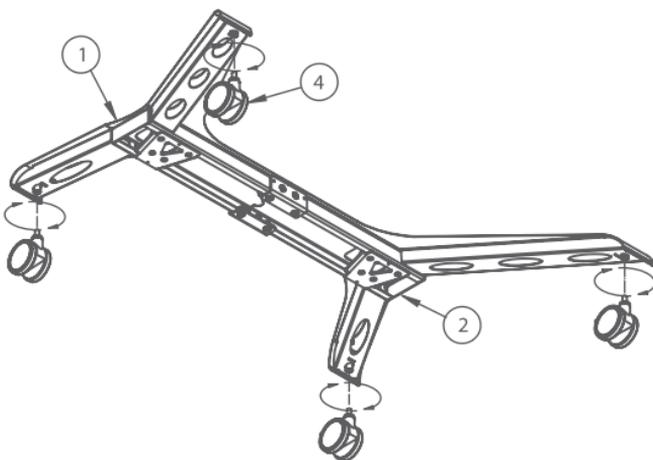
1 ベースを組み立てる

左脚ベース①と右脚ベース②を接続します。
接続部分にベース接続プレート③を添え、6mm六角レンチ⑰を使って
M10×25mm六角ネジ⑬でベース接続プレート③の側面と底面の計8か所を
固定します。



2 キャスターを取り付ける

左脚ベース①と右脚ベース②にキャスター④をそれぞれ2個ねじ込みます。



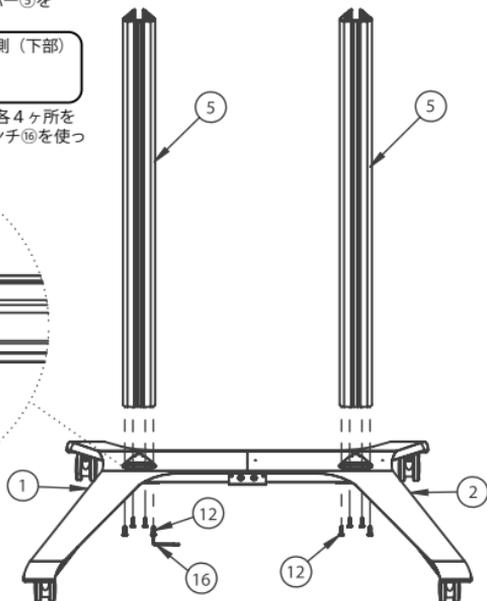
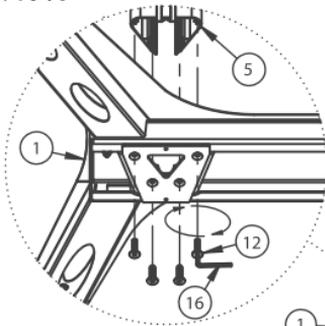
3

垂直バーをベースに取り付ける

[1] で組み立てたベースの左右に垂直バー⑤をたてます。

※垂直バー⑤の スタンドに差し込む側（下部）にはネジの溝が切っており、上下に気を付けて下さい。

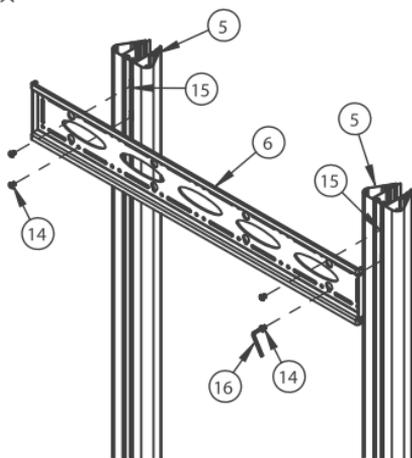
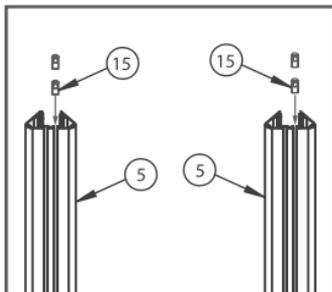
左脚ベース①・右脚ベース②の底部から各4ヶ所をM8 x 35mm六角ネジ⑫を5mm六角レンチ⑬を使って締めます。



4

垂直バーにマウント金具を取り付ける

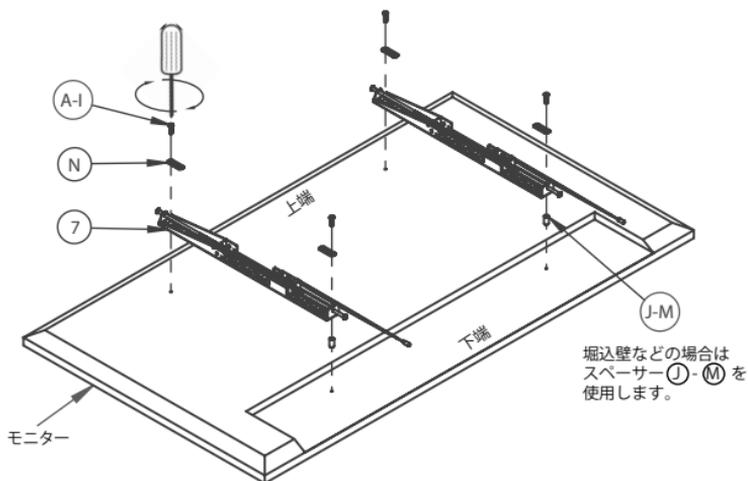
下図のように左右の垂直バー⑤の前面のスロットにM8スライドナット⑮をそれぞれ2個セットします。左右の垂直バー⑤にマウント金具⑥を渡すようにし5mm六角レンチ⑬を使って、先にセットしたM8スライドナット⑮とM8 x 10mmネジ⑭でマウント金具⑥を計4ヶ所固定します。



5

モニターとマウントアーム金具を取り付ける

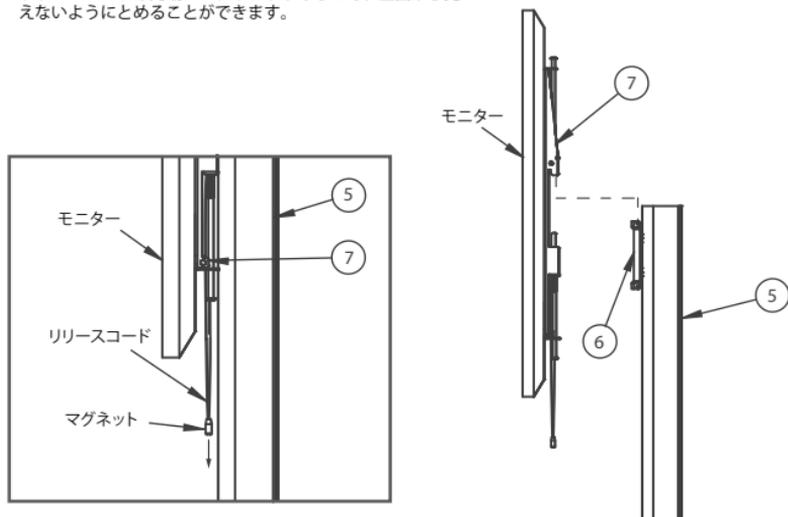
ディスプレイ側アーム金具⑦をモニターの取付穴に正しく配置し、ディスプレイ取付用ネジ類(A)・(N)を使って取り付けます。



6

モニターをディスプレイスタンドに取り付ける

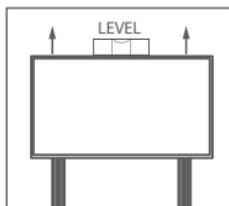
[5] でモニターに取り付けたディスプレイ側アーム⑦をマウント金具⑥にひっかけて設置します。ディスプレイアーム⑦の下部にあるリリースコードを引くと下図のようにしっかりはまります。リリースコードは先端にマグネットがあるので、正面から見えないようにとめることができます。



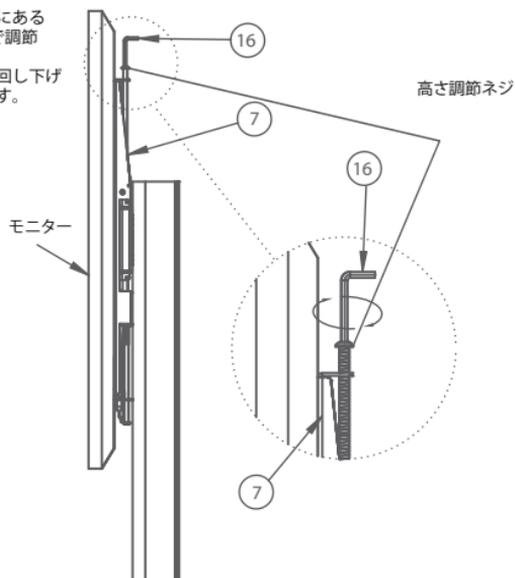
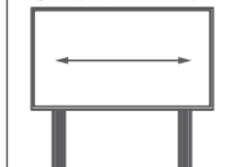
7

モニターの位置調節

ディスプレイ側アーム金具⑦の上部にある高さ調節ネジを5mm六角レンチ⑯で調節します。
モニターを上にはげる場合はネジを回し下げ下におろす場合はネジを回し上げます。



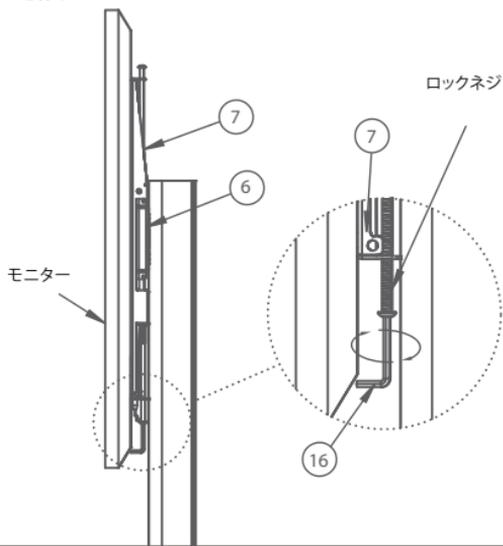
横にスライドする時は
手で動かしてください。



8

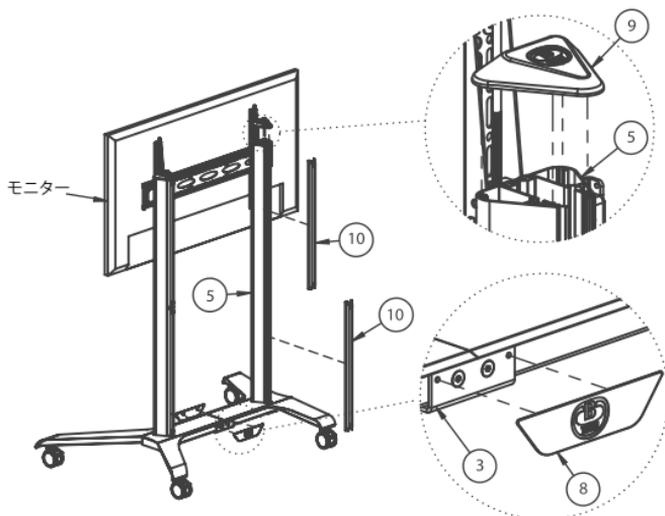
モニターの固定

モニターをマウント金具⑥に固定する場合5mm六角レンチ⑯を使ってディスプレイ側アーム金具⑦の下部にあるロックネジを締めます。

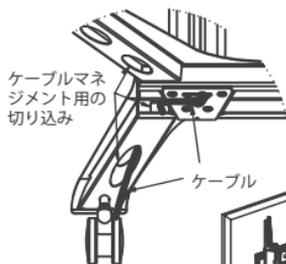
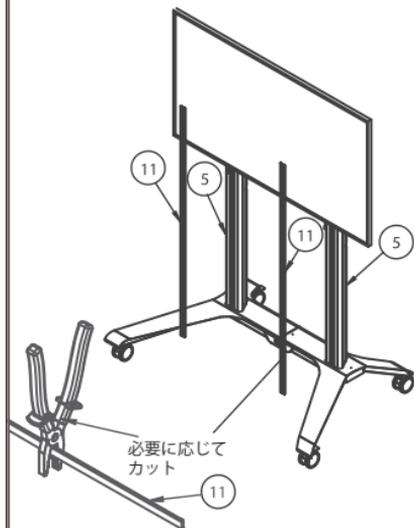


体裁を整える

- i) 垂直バー⑤の背面にケーブルカバー⑩を取り付けます。
- ii) エンドキャップ⑨を垂直バー⑤の上部にかぶせます。
- iii) ベース接続プレート③の前後に化粧プレート⑧をはめます。



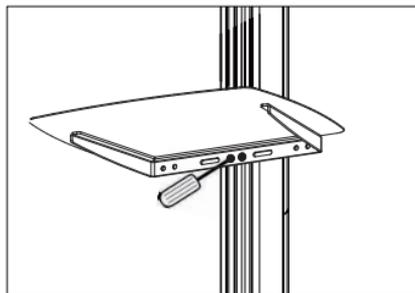
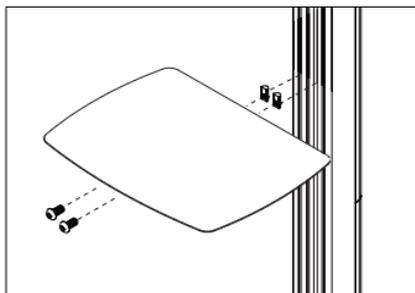
- iv) 垂直バー⑤の前面のスロットにスロットプロテクター⑪をはめます。必要に応じてカットして長さ調節してください。
- v) ケーブル類は垂直バー⑤に沿ってケーブルカバー⑩の切り込みを通し左脚ベース①（あるいは右脚ベース②）の底面にある切り込みへとまとめることができます。



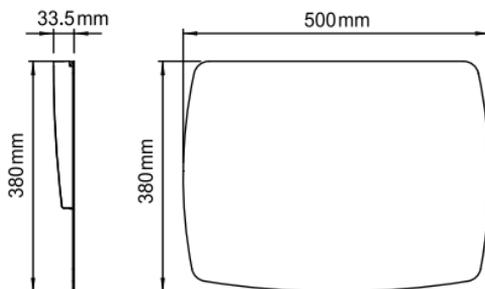
オプションの取付

大型アクセサリシェルフBT7032の取付

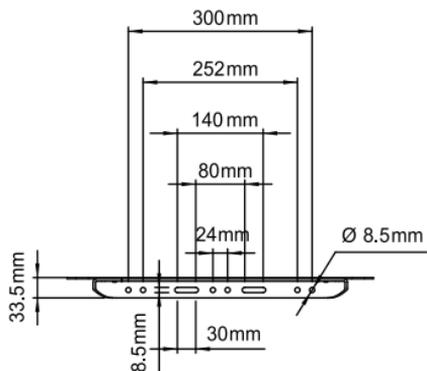
支柱にスライディングナット[®]を取り付け、
M8ネジ[®]で裏面からとめます。



上面図



側面図



BT8564

<http://www.studiotech.jp/b-tech/>

